

# 職員給与等調査特別委員会会議録

- 1 日 時 令和2年9月23日(水)  
14時26分開会 14時35分閉会
- 2 会議場所 第2委員会室
- 3 出席議員 委員長：中島里司(臨時委員長) 副委員長：川上 均  
委員：山下清美、鈴木孝寿、奥秋康子、加来良明  
議長：桜井崇裕
- 4 事務局 事務局長：田本尚彦、事務局次長：宇都宮 学
- 5 説明員
- 6 議 件  
  - (1) 委員長の選出について
  - (2) 副委員長の選出について
  - (3) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

## 職員給与等調査特別委員会

【開会 14:26:閉会 14:35】 令和2年9月23日

---

---

桜井議長：大変お疲れのところお集まりいただきありがとうございます。只今より、職員給与等調査特別委員会を開催する。

初めての委員会であるので、委員長が決定されるまでの間、委員会条例第9条第2項の規定により、年長委員である中島委員に臨時委員長をお願いする。

それでは、中島委員、よろしくをお願いします。

(中島委員、委員長席へ移動)

### (1) 委員長の選出について

臨時委員長（中島里司）：臨時委員長の職務を行うので、どうぞ、よろしくをお願いします。

これより、委員長の選出を行う。お諮りする。委員長の選出方法は、どのような方法により行うか、ご意見をいただきたい。鈴木委員。

鈴木委員：指名推選がよろしいかと思う。

臨時委員長：只今、指名推選という意見が出た。ほかに選出方法についての意見はあるか。

(ありませんの声あり)

臨時委員長：それでは、指名推選の方法により行うことでよろしいか。

(異議なしの声あり)

臨時委員長：異議なしと認める。よって指名推選の方法により行う。

それでは、ご指名をお願いします。鈴木委員。

鈴木委員：中島委員を推選する。

臨時委員長：ほかに指名はないか。

(ありませんの声あり)

臨時委員長：よって、中島委員の指名があったので、中島委員が委員長に選出された。

これをもって、臨時委員長の職務は終了した。

### (2) 副委員長の選出について

委員長（中島里司）：只今、指名により皆さんのご賛同があり、急遽、特別委員会の委員長に仰せつかりました。前例のない委員会であるので、皆様方のご協力をいただき、多くの意見をいただきながら、スムーズな運営を諮っていきたいと思うので、ご協力をよろしくをお願いします。

それでは、これより副委員長の選出を行う。お諮りする。副委員長の選出は、どのような方法により行うか。鈴木委員。

鈴木委員：委員長指名をお願いします。

委員長：ほかにはないか。

(ありませんの声あり)

委員長：委員長指名に異議はないか。

(異議なしの声あり)

委員長：異議なしと認める。よって指名を委員長のほうからさせていただく。

川上委員を副委員長に指名するので、ご承諾をお願いします。

川上委員が副委員長に選出された。副委員長に選出された川上委員、その場で就任の挨拶をお願いします。

川上副委員長：只今、副委員長に選出された川上でございます。これからも皆さんのご意見を聞きながら運営していきたいと思うので、よろしくをお願いします。

### (3) その他

委員長：本日は、1回目の会議である。今後の委員会の進め方について、協議したいと思う。特に進め方について何か意見はあるか。

加来委員：調査するときの資料の配布であるが、今回特別委員会であるので、できれば1日や2日でも早めに、もし配布資料があれば、郵送でもいただければ、事前に自分なりに勉強した上で審査できるかなと思うので、そのような配慮を執行側にもお願いしていただければと思う。

委員長：今資料の提供について、初めてのことで、まだ何も資料を皆さんお持ちでないと思うので。また、法的な裏づけも必要な資料があると思うので、2、3日前に送付できるものについては、それぞれの委員のほうに送ってほしいという意見である。ほかに何かあるか。

(ありませんの声あり)

委員長：次回の委員会日程について、今、加来委員からお話のあった資料がどの程度出してもらえるかどうかはまだ把握できない部分もあるので、日程等については、事務局と協議をさせていただきながら、日程を決めていきたいと思うが、よろしいか。

(委員長と副委員長に一任するとの声あり)

委員長：それでは、副委員長とも相談をしながら取り進めてまいりたいと思う。なお、私事になるが、この委員会は、あくまでも、できるだけスムーズに解決をしていただく。であるので、資料要求も、事務局と執行側の担当者等には、あまり何日までに提出いただくというのは控えたいと思う。彼等の職務に支障がないように、決して遠慮をするわけではないが、一定の資料を作っていただくためには、事務方の作業量によると思うので、それらも考えながら、事務局と協議をして次回の日程を皆さんに通知させていただきたいと思う。ほかに何かあるか。

(ありませんの声あり)

委員長：それでは、次回の委員会は、事務局と調整の上、正副委員長で決定をし、それぞれの委員に連絡をすることとする。

以上を持って、職員給与等調査特別委員会を終了する。どうも、ご苦労さまでございました。